

150 years



Press Release

本資料は 2015 年 7 月 22 日に BASF 本社(ドイツ)が発表したプレスリリースの和訳です。

BASF、顔料関連事業活動すべてを統括するグローバル・ビジネスユニットを新たに設置

2015 年 7 月 23 日

- 顔料事業部門を独立、別会社として運営を予定
- 顔料業界のニーズに合わせた組織体制に

BASF(本社:ドイツ ルートヴィッヒスハーフェン)は、2016 年 1 月に顔料関連事業活動すべてを統括するグローバル・ビジネスユニット(GBU)を新設します。2016 年後半には、顔料事業を分離し、別会社を設立する予定です。

BASF の顔料事業は 2014 年に世界で約 10 億ユーロの売上および 2,500 人の従業員を有しています。顔料市場のマーケットリーダーであり、業界で最も幅広い製品群およびその関連技術を提供しています。新設する GBU の本部はドイツ・ルートヴィッヒスハーフェンおよびその周辺に設置される予定で、顔料事業関連に従事している従業員はすべて、新たな GBU に所属します。

BASF ディスパーション&ピグメント事業本部プレジデントのマルクス・クラマーは次のように述べています。「買収や構造改革を重ねることで、BASF は顔料市場においてリーダーポジションを築き、維持してきました。新設されるグローバル・ビジネスユニットは顔料事業の運営のみに注力することになり、当社顔料事業のお客様ニーズにお応えすることに、より一層尽力してまいります。」

ヨーロッパ地域顔料・樹脂部門シニアバイスプレジデントであり、新たな GBU の責任者として任命されたアレキサンダー・ハウシルドは次のよう

に述べています。「顔料事業に特化した組織を設置することで、柔軟性が生まれ、顔料業界における課題により良い対応ができるようになると思います。より迅速に、お客様に合ったサービスを提供することができます。」

BASF の顔料事業部門は塗料・塗装業界、印刷・包装業界、プラスチック業界など、さまざまな業界に製品を提供しています。製品ポートフォリオには、フタロシアンニンなどの着色顔料、高性能顔料、アゾ顔料、光輝顔料、無機顔料、染料、加工顔料などがあります。

■BASF のディスパージョン&ピグメント事業本部について

ディスパージョン&ピグメント事業本部は、業界の専門知識と包括的な製品ラインナップをもとに、お客様のフォーミュレーションを促進させます。ディスパージョン&ピグメント事業本部では、コーティング・塗料、印刷・包装、建設、接着剤、電子ディスプレイなどの業界で使用される顔料、樹脂、添加剤、接着剤用ポリマーディスパージョン、繊維接合、建設化学品などの原材料を生産しています。BASF の企業価値と同様、ディスパージョン&ピグメント事業本部は、イノベーションを創出し、BASF が製品を提供するお客様と業界のために持続可能なソリューションを促進します。詳細については <http://www.dispersions-pigments.basf.com> をご覧ください。

■BASF について

BASF(ビーエーエスエフ)は 2015 年、創立 150 周年を迎え、これまで以上に化学でいい関係をつくっていきます。製品ラインは、化学品、プラスチック、高性能製品、農業関連製品、石油・ガスと多岐にわたっています。BASF は、世界をリードする化学会社として、経済的な成功、社会的責任、そして環境保護を同時に実現しています。また、BASF は科学とイノベーションを通して現代社会や将来のニーズを提示しながら、ほぼすべての産業のお客様を支援しています。BASF の製品とソリューションは、資源の確保に貢献し、栄養価の高い食品を提供するとともに、生活の質の向上に寄与しています。BASF は「私たちは持続可能な将来のために、化学でいい関係をつくります」を企業目標に掲げ、これらの活動を実施しています。2014 年の売上は約 740 億ユーロで、従業員数は約 11 万 3000 人です。BASF の詳しい情報は、www.basf.com(英語)、newsroom.basf.com(英語)、www.japan.basf.com(日本語)をご覧ください。